

使用テキスト

配本年度

『視覚障害心理学』佐藤泰正編(学芸図書)

2012年度～2016年度

『視覚障害児・者の理解と支援』芝田裕一著(北大路書房)

2017年度～

科目概要

視機能の生理、視覚障害の種類、視覚障害の原因疾患である眼疾患の病態、視機能への影響について学ぶことを目的とする。また、視覚障害者の心理・感覚補償・情報保障についても学ぶ。

学習上の目標

■ 科目の到達目標

視覚障害について、原因である眼疾患も含めて理解できるとともに視覚障害者の心理についても、理解を深める。

■ 科目の学習要点事項

- ① 視覚器解剖・生理学について基本的なことを理解する。
- ② 視力障害・視野障害の定義や種類について理解する。
- ③ 視力障害の原因となる眼疾患について理解する。
- ④ 視覚障害者の心理について理解する。
- ⑤ 視覚障害学生の生活の質(QOL)について考える。
- ⑥ 視覚障害者の感覚補償、情報保障について理解する。

参考文献

- ① 『視覚障害教育に携わる方のために 五訂版』香川邦生編著(慶応義塾大学出版会)
- ② 『視力の弱い子どもの理解と支援』大川原潔ほか編(教育出版)
- ③ 『特別支援学校—幼稚部教育要領/小学部・中学部学習指導要領/高等部学習指導要領』文部科学省編(海文堂出版)
- ④ 『改訂 視覚障害リハビリテーション概論』坂本洋一著(中央法規)
- ⑤ 『視覚障害指導法の理解と実際』鳥山由子編著(ジエース教育新社)
- ⑥ 『新訂版 視覚障害教育入門 Q&A』全国盲学校長会編著(ジエース教育新社)
- ⑦ 『眼科検査 Note 眼科検査手帳』加藤浩晃・木下 茂(MC メディカ出版)

評価基準

■ レポート評価

- ① 問われた課題の項目に対してすべて回答しているか。
- ② 十分調べているか。参考にした文献があれば文献リストを載せる。
- ③ 論理的展開になっているか。
- ④ 正しい日本語で書かれているか。

■ 科目終了試験評価

- ① 問われた課題の項目に対してすべて回答しているか。
- ② 論理的展開になっているか。
- ③ 正しい日本語で書かれているか。